



2026 牧之原小学校グランドデザイン

有徳の人づくり
学組教育大綱
地域・保護者の願い

学校是 **協力平**～受容と信頼の精神で未来を創る～

校訓 **誠愛勇**～誠をもって貫き愛をもって接し勇をもって行う～

【学校教育目標】 **協力平 夢ある未来を切り拓く**

【重点目標】 **わたしも みんなも大切に**する子

特色1 子供たちが楽しいと思える授業

- ”対話”場面の充実を重視し、子供同士がつながり、深めていく授業をします。
- 授業のUD化を進めると共に、一人一人の学習状況に応じ、丁寧な支援を行います。
- 牧之原の「人・もの・こと」から学ぶ“きごうか”を軸に郷土を愛する心を育みます。
- 生成AIやICT活用を有効に利用し、主体的な学習への取組を進めます。

特色2 子供たちの夢があふれる

- 子供たちの創意が生きる活動を設定し、為すことにより学ぶ体験を重視します。
- 目標や達成のための計画を立てさせ、取り組む子供たちを支援、見守ります。
また、定期的な振り返りによって取組の改善と継続を促します。
- 目標達成に向け、失敗や困難も乗り越える”トライ&エラー”の体験を大切にします。

特色3 互いに認め合い、尊重し合える集団

- ”わたしもみんなも”の視点を常に持たせ、誰もが幸せを感じる活動の計画・実践を進めます。
- 自他のため使う言葉や行動を振り返り、人を大切にする人間関係の能力を養います。
- 多様な関わりを意図的に設け、それぞれの個性を發揮できる機会を増やし、自己有用感を高めると共に、互いの良さを認め合える集団づくりを進めます。

特色4 保育園・中学校・地域との連携

- 2年後の一貫校スタートに向け、中学校との連携活動の試行にチャレンジします。
- 幼児教育の円滑な接続に向け、架け橋プログラムを核に、園児や園職員との交流を活発にします。
- 学校運営協議会、牧之原教育後援会等、地域の声に耳を傾け、教育活動につなげます。

特色5 子供ファースト

- すべての教育活動を「子供の幸せ」の視点で問い直し、教育活動を計画実践します。
- 安全で安心な学校環境づくりに努め、定期的に点検します。

働きやすい職場・働きがいのある職場

- 教職員が児童に寄り添える時間の確保
 - 教師の個性や得意を發揮できる機会の設定
 - 校務整理と業務改善のための定期的な運営評価
 - 教職員の研修が校内に還元される教育活動
- 《教職員評価》
- ・時間外勤務時間(月平均30時間以内)
 - ・重点目標を意識した教育活動の推進(100%)
 - ・自身の学びや得意を生かした教育(15事例)

子供たちの
学びを
地域が
サポート

数値目標 (学校評価アンケート)

- 《児童》
- ・目標をもち、挑戦し続けている
 - ・みんなと取り組む授業は自分のためになっている
 - ・仲間のよさ、仲間と活動するよさを感じている
- ※3項目とも肯定評価90%
- 《保護者》
- ・子供は、学校に通うことを楽しんでいる(85%)
 - ・学校からの情報発信により、学校の様子がわかる(90%)
- 《地域》
- ・学校の取組や方針は分かりやすく説明されている(90%)
 - ・児童の姿は、教育方針に一致している(85%)

学校運営協議会(コミュニティ・スクール)